四方一覧 貳篇

善悪競

善の方 亭主

悪の方 亭主

善 大関 奉公を大切に勤める 関脇 孝行者にて老母を養う 小結 酒を呑んで乱暴せぬまじめ 前頭 妻子を愛する 前頭 我が子のごとく下女の子を慈しむ 前頭 用心深く物事に油断なき 前頭 むかふ疵の療治を施す 前頭 家内へ教導をよくする

悪 大関 主人の家を滅ぼす 関脇 主人の妻を誘惑する 小結 女房の着物を質に入れる 前頭 妻子を虐待する 前頭 下女の子を憎む 前頭 用心悪く油断多き 前頭 むかふ疵の療治を怠る 前頭 家内へ教導をよくせず

女房善悪くらべ

年中金もうけ計のくんじん

附録 下女の部

善 大関 万事よく気のつく女房 関脇 家内のもめ事を治める 小結 客ぶりよき 前頭 人にかわいがられる 前頭 他の悪口をいわぬ 前頭 あやまりを小ごとにする 前頭 下女の子を我が子のごとくする 前頭 下女の病気を深切に看病する 前頭 我が内へ人を呼ぶをよろこぶ 前頭 主の留守をよく守る

悪 大関 万事よくない女房 関脇 家内のもめ事を大きくする 小結 客ぶりわるし 前頭 人にきらわれる 前頭 他の悪口をいう 前頭 あやまりを大ごとにする 前頭 下女の子を我が子のごとくせぬ 前頭 下女の病気を看病せぬ 前頭 我が内へ人を呼ぶをきらう 前頭 主の留守をよく守らず

善 大関 奉公を大切に勤める 関脇 孝行者にて老母を養う 小結 酒を呑んで乱暴せぬまじめ 前頭 妻子を愛する 前頭 我が子のごとく下女の子を慈しむ 前頭 用心深く物事に油断なき 前頭 むかふ疵の療治を施す 前頭 家内へ教導をよくする

悪 大関 主人の家を滅ぼす 関脇 主人の妻を誘惑する 小結 女房の着物を質に入れる 前頭 妻子を虐待する 前頭 下女の子を憎む 前頭 用心悪く油断多き 前頭 むかふ疵の療治を怠る 前頭 家内へ教導をよくせず

善悪競

善 行司 親父

悪 行司 親父

女房自撰平仮名亭主を尻に敷く女房

勧善元

善 下女之部

悪 下女之部

善悪児孝親

善 行司 奉公に出て暇を貰い帰る子

悪 行司 早寝して昼起きる子

尚世娘鏡

勧善徳

親に似ぬ生涯の傾城

一生安堵の傾城

遊戯の隊長

善 悪の大将 陣立進撃する子

騎奢縦約

勧善元 進 家内安全 孫子の愛育 隠居 火之用心

善 悪 花火

善 悪 川で泳ぐ子

善 悪 人と喧嘩する子

善 悪 父母のでこぼこ 父母の病気を看病する子 父母の留守を守る子 父母の言付けを守る子 父母の供をする子 父母の名代をする子 父母の跡を慕う子 父母の言付けを聞く子 父母の供をする子 父母の名代をする子 父母の跡を慕う子 父母の言付けを聞く子

善 悪 学問をよくする子 学問をせぬ子 孝行の子 不孝の子 分らぬ事を問う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子

善 悪 父母のでこぼこ 父母の病気を看病する子 父母の留守を守る子 父母の言付けを聞く子 父母の供をする子 父母の名代をする子 父母の跡を慕う子 父母の言付けを聞く子 父母の供をする子 父母の名代をする子 父母の跡を慕う子 父母の言付けを聞く子

善 悪 学問をよくする子 学問をせぬ子 孝行の子 不孝の子 分らぬ事を問う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子

善 悪 人と喧嘩する子 人と喧嘩する子 人と喧嘩する子 人と喧嘩する子 人と喧嘩する子 人と喧嘩する子 人と喧嘩する子 人と喧嘩する子 人と喧嘩する子 人と喧嘩する子

善 悪 川で泳ぐ子 川で泳ぐ子 川で泳ぐ子 川で泳ぐ子 川で泳ぐ子 川で泳ぐ子 川で泳ぐ子 川で泳ぐ子 川で泳ぐ子 川で泳ぐ子

善 悪 花火 花火 花火 花火 花火 花火 花火 花火 花火 花火

善 悪 父母のでこぼこ 父母の病気を看病する子 父母の留守を守る子 父母の言付けを聞く子 父母の供をする子 父母の名代をする子 父母の跡を慕う子 父母の言付けを聞く子 父母の供をする子 父母の名代をする子 父母の跡を慕う子 父母の言付けを聞く子

善 悪 学問をよくする子 学問をせぬ子 孝行の子 不孝の子 分らぬ事を問う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子 教えを乞う子

陣立進撃之図

善 悪の大将

遊戯の隊長

明治十二年四月 日御届 出版人 百七十番地 編輯 大阪西成郡西高津村 加藤冨三郎

賣捌處 大阪心斎橋筋 平野町 綿吉支店

四方一覧二篇 ヲ6-3145-80
早稲田大学図書館蔵／Waseda University Library